

事業評価書(令和5年度分)

＜掲載事業について＞

No.	事業名	区分
1	情報セキュリティ体制の強化	総合計画 共-4-(2)
2	市民の参加・参画機会の充実	総合計画 共-3-(2)
3	まちづくりの担い手育成	総合計画 共-3-(3)
4	瑞穂市中山道団子化構想事業	総合戦略
5	圏域応援ステーション 穂積駅圏域拠点化構想推進事業	総合戦略

高い	目標達成に非常に効果的であった
↑	目標達成に相当程度効果があった
中	目標達成に効果があった
↓	目標達成に効果がなかった
低い	目標指標無し
－	その他

瑞 穂 市

総合計画等評価審議会 評価結果

事業	総合計画	情報セキュリティ体制の強化			担当課	財務情報課
評価	有効であった	18件	100%	評価 まとめ	有効であった	
	有効とはいえない	0件	0%		有効とはいえない	
	欠席	1件				
コメント	良かった点	・ 文章だけでは伝わりづらかったが、質疑応答により理解が深まった。 ・ 100%の受講率を目指してほしいが、高い受講率と判断する。				
	悪かった点	・ 具体的な対策については説明が必要				
	提案・要望点	・ 情報を扱う上で100%の受講率は目指してほしい。義務化してはどうか。 ・ 継続した取り組みを進めてもらいたい。 ・ インシデント発生状況やヒヤリハット報告件数などを自己評価に入れてみてはどうか。 ・ 研修を受講したことによりどのように意識が変わったのかまで把握してみてはどうか。				
	主な質疑とそれに対する回答	・ セキュリティソフトの更新は毎年行っているものなのか。3年間などの期間があるものなのか。 ⇒セキュリティソフトの有効期間は1年間のため、毎年更新している。 ・ 情報セキュリティ研修の実績値が高い受講率であるが、市役所の業務上、個人情報の取扱いが多いため、この研修を義務付ける考えはないか。 ⇒本来であれば、100%の受講率にするべきではあるが、現実的には難しい。できる限り100%に近づく努力をしていきたいと考える。 ・ 研修の対象者は正職員以外もいるのか。個人情報を取扱う者すべてか。 ⇒正職員も会計年度任用職員も対象とし受講してもらうようにしている。 ・ スパムメール、ウイルス感染、ハッキング等に関してどうすればいいのかマニュアルや手順書はあるか。 ⇒瑞穂市情報セキュリティポリシーを策定し、マニュアルも作成の上職員に配布している。				

総合計画等評価審議会 評価結果

事業	総合計画	市民の参加・参画機会の充実			担当課	市民協働安全課
評価	有効であった	18件	100%	評価 まとめ	有効であった	
	有効とはいえない	0件	0%			
	欠席	1件			有効とはいえない	
コメント	良かった点	・ 参画率アップへ一本化したのは、大変良かった。 ・ 体制を変え、効率的な活動を開始したことは評価、これからにも期待したい。 ・ 市民参加については大切な活動、評価できる。				
	悪かった点	・ 目標指標の「若い世代」に無理があると思う。 ・ 事業費の大幅増加の説明がほしかった。 ・ 40歳以下への情報発信・周知に課題がある。 ・ 令和2年基準より若い世代の参加・参画割合が下がっていることは改善の余地あり。 ・ 3.5%⇒25%にする具体的取り組みの説明がほしかった。				
	提案・要望点	・ 若い世代への参画を促す周知方法の検討は必要ではないか。 ・ 情報の発信を強化することで機運の醸成が図れることから、様々なメディアの活用を検討してはどうか。 ・ 高校生等の地元意識の醸成のためにも積極的な参画を期待したい。 ・ 目標指標の設定は市全体での指標にした方がよいのではないか。 ・ 外国人も参画を進めてほしい。				
	主な質疑と それに対する回答	・ 目標指標に対して「若い世代（40歳以下）の市政への参加・参画」とあるが、年代別に参加状況を教えてください。 ⇒市民協働安全課が所管する「まちづくり基本条例推進委員会」は15名中、大学生2名、40歳以下1名で計3名の方が参加している。 ・ 国際交流の予算がない。予算がつけられるようにしていただきたい。また、職員の市イベントへの参加が少ないように感じる。 ⇒国際交流については今後検討したい。職員の地域行事への参加については伝達されており参加していると思われるが、感触としてまだまだ足りないというご指摘については今後の検討としたい。				

総合計画等評価審議会 評価結果

事業	総合計画	まちづくりの担い手育成			担当課	市民協働安全課
評価	有効であった	18件	100%	評価 まとめ	有効であった	
	有効とはいえない	0件	0%			
	欠席	1件			有効とはいえない	
コメント	良かった点	・人材研修を通じて評価発表会にて成果報告はモチベーションアップにつながっていて良い取り組み。 ・職員の意識向上に大変良い取り組みをしている。 ・新入職員の100%の参加率は良い。 ・市に愛着が沸く取り組みで良い。				
	悪かった点	—				
	提案・要望点	・地域の中での担い手の掘り起こしや育成の部分に力を入れてはどうか。 ・市職員と市民がもっと交流ある取り組みがあるとよいのではないかな。 ・職員の活動は良いが、協働である以上、職員以外の活動も活性化する取り組みも考えてはどうか。 ・研修の内容に工夫があるとより良くなるのではないかな。 ・入庁後、早く開始した方がより良くなるのではないかな。 ・朝日大学以外とも連携を検討してみてもどうか。				
	主な質疑と それに対する回答	・研修を若手職員が受講してどのように意識や市政に関する考え方が変わったかといった事前事後調査やフォローアップは実施しているのか。 ⇒研修については初級・中級ともに若手職員に情報提供をするが、あくまで職員が自発的に参加している。フォローアップの面ではこの研究結果が業務に直接的に活かせるかは難しいが参加後の受講者アンケートで「参加してよかった」という意見が多数ある。また、グループでの資料のまとめ方や発表を通じて、研修の回を重ねる中で積極的な発言ができたり、意見をまとめられたりする様子がうかがえ、研修の効果はあると考えている。市の職員と朝日大学の大学院生も参加し、交流も深めており、有効と考える。 ・研修の参加人数は適正と考えるか。 ⇒初任者研修は、入庁した職員全員が受講しており、今後も100%を維持していきたい。				

総合計画等評価審議会 評価結果

事業	総合戦略	瑞穂市中山道団子化構想事業		担当課	生涯学習課
評価	有効であった	17件	94%	評価 まとめ	有効であった
	有効とはいえない	1件	6%		有効とはいえない
	欠席	1件			
コメント	良かった点	・サンコーパレットパークの利用者拡大は評価できる。 ・まちづくり推進委員会では歴史を学び、まちのことを考えている良い機会となっている。			
	悪かった点	・現状進捗がないように感じる。 ・美江寺⇒大月⇒呂久 トータルしてももの足りない ・構想とは関連が薄く、美江寺、呂久の歴史を活かしたイベントとなっていない。			
	提案・要望点	・広報など情報発信に力を入れてほしい。 ・住民の方の期待も大きく意見も多々あるかと思われる。様々な意見を参考にされ、観光・学習の場となればと期待している。 ・広場利用者数、バス乗客数などはコロナの影響もあり判断が難しいため、評価基準をもっと多様なものにした方がよいのではないか。 ・中山道の機能の充実を図ってもらいたい。 ・定量的な課題が主な目標となっているが、観光文化の向上など質の目標がほしい。 ・観光資源の認知度向上を図ってもらいたい。			
	主な質疑とそれに対する回答	・サンコーパレットパークの集客実績は多いが、「美江寺～大月～呂久までの中山道沿線に点在する特色ある地域資源を有機的にネットワーク化する」という中山道団子化構想との関連性について伺いたい。 ⇒呂久には小簾紅園、美江寺には美江寺宿があり、その中心にはサンコーパレットパークがある。まずはサンコーパレットパークを拠点に事業を進め、人を呼んでいきたい。今年度はウォークラリー等の事業を絡めながらネットワークを結んでいく構想。 ・美江寺には神社、陣屋などがあり、県外などから人が来て中山道を歩いているが、トイレに困っている。観光施設としての活用・整備することを考えてほしい。 ⇒美江寺地域のトイレが分かりにくい指摘は認識しており、この構想においては美江寺にも拠点を置き、誰も			

総合計画等評価審議会 評価結果

	が集える場所を作ること掲げている。美江寺から大月、サンコーパレットパーク、呂久をまずつないで、そこに中山道の沿線をつなげるような大局的な構想を考えていきたい。美江寺の拠点については、まちづくり委員会を含めて検討している。トイレ整備も安心して歩いていただけるよう整備していきたいと考える。補足ではあるが、Google マップでは「マイマップ」を作ることができる。このアプリを活用し瑞穂市内の中山道マップを作っており、それを読み込むと市内の中山道ルート、史跡、トイレ等も表示される。市ホームページや小簾紅園にそのQRコードを掲載しており、散策される方に読み込んでもらえればと考える。 ・みずほバスの乗客目標が令和6年度の目標が15,300人になっているが、なぜこんなに増えるか。バス路線が変更したとしても当初の目標の達成に向けて推進するのか。 ⇒目標値は事業計画をした際に国に提出した数値である。基本的に路線が変更したとしても当初の目標に向けて推進していくこととしているためご理解いただきたい。
--	---

総合計画等評価審議会 評価結果

事業	総合戦略	圏域応援ステーション 穂積駅圏域拠点化構想推進事業		担当課	総合政策課
評価	有効であった	18件	100%	評価 まとめ	有効であった
	有効とはいえない	0件	0%		有効とはいえない
	欠席	1件			
コメント	良かった点	・エキサイトサードプレイスでの取り組みは、市民メールも活用されていて良い。 ・エキサイトサードプレイスの空間だけの魅力ではよくやっていると思う。			
	悪かった点	・JRの無人化、タクシー会社の廃業、新庁舎移転等、駅前拠点化を黄色信号に感じる。 ・新規出店は数字に表れるが、来客数が少なく売上が上がらず、出店も続いていない現状、集客が課題。 ・努力は感じるが、現実的には実を結ぶのは難しい。来年度同じ評価は期待できない。 ・穂積駅の利用客数を考えれば、駅周辺はもっと活性化できるはず。			
	提案・要望点	・交通結節点の整備が重要であると感じており、実情に沿った交通体系の構築を期待する。 ・人が通る場所であるが、振り向いてもらえない現状を受け、魅力をもう少し伝えていくべきではないか。 ・岐阜⇄大垣の間に位置し厳しい状況ではあるが、引き続き魅力を作り出す事業として進めてほしい。 ・国勢調査をベースとせず、生産年齢人口をベースとして進めてはどうか。 ・駅周辺はきっかけ一つで動きがある可能性があるため、地道な取り組みを期待したい。			
	主な質疑と それに対する回答	・目標指標における穂積駅乗降客数について、コロナ禍からは回復する傾向にあるという説明だったが、令和2年の基準値はコロナ禍で行動制限があった期間であり、その基準値から実績値が少し下がっているように見える。コロナの影響以外に要因はあったのか。 ⇒令和2年の基準値は実績値ではなく、コロナ禍前の実績を基に設定した基準値である。 ・この構想とは反比例する形で穂積駅が無人化され、タクシー会社が廃業され、夜の足がなくなっている。また新庁舎の構想では穂積駅から離れる見込みである。拠点化構想とアンバランスな形が見え始めているが、市としてはどのように考えているのか。 ⇒JRより無人化の説明があった際には、無人化されては困る旨、何回か陳情に行った。無人化されてからも何か困った際には駅員と対面で話ができたり、隣駅から駅員が駆けつけるこ			

総合計画等評価審議会 評価結果

		とも可能であることから、今のところさほど影響はないと考えている。防犯については懸念されるため今後も要望等を行っていききたい。 タクシー会社の廃業については、バスの話も出たが、今、運転者不足が深刻な問題となっており、そのような中でタクシー会社も廃業になったと思われる。新庁舎については、駅と市役所との接点を兼ねて公共交通の見直しを考えていくことを想定している。令和８年、令和９年に瑞穂市地域公共交通計画を検討していく中で、駅と新庁舎の間、さらに瑞穂市に一番合った公共交通とはどのようなものなのかを考えていきたい。現在、他市町のデマンドバス、各務原市の「チョイソコかかみがはら」などを職員が勉強しているところである。
--	--	--